



5月10日(金)、5月とは思えない快晴の天気の中で「春の遠足」を実施しました。年長組は園バスを利用して、壬生町にある「とちぎわんぱく公園」に行きました。8時45分に集合場所である真岡市営駐車場を出発し、9時25分ごろ公園に到着しました。バスから降りて「りんご並木」を歩き、「虹の広場」から「おもちゃ博物館」へ行きました。博物館の前でクラスごとに記念写真を撮り、その後「トイレ休憩」をしました。



トイレをすませた後集合し、待ちに待った「おもちゃ博物館」の中へ入りました！1階の「もりのとんねる」を通り、2階の「きっずたうん」に行きました。そこには16の広場があり、子ども達は好きな広場で思いっきり遊びを楽しみました（「組み立て広場」「ままごと広場」「思いで広場」は特に人気でした）。10時20分に「きっずたうん」を出発し、1階にある「きっずらんど」へ移動しました。そして、大型遊具が置いてあり体を使って楽しく遊べる「きんぐとくいーん」のコーナーへ。すべり台など思いっきり体を動かし楽しく遊ぶことができました。また、他の園のお友だちとも仲良く遊んでいたのが印象的でした。楽しい時間はあっという間！集合の合図がかかると「もっと遊びたい」と言う子がほとんどでした。



次に向かったのが「おもちゃ博物館」の目の前に今年3月に誕生したばかりの「等身大恐竜を間近に感じるテーマパーク「大恐竜パーク」！パークに住む24体の動く・吠える等身大の恐竜に出会えました。自然の中にたくさんの恐竜がいて、初めは怖がっていた子ども達も徐々に慣れ、今までにはない体験をすることができました。



【写真】マスコットキャラクター「壬雷ちゃん」で有名な「おもちゃ博物館」。1階の「きっずらんど」には大型遊具「きんぐとくいーん」があり、くるくるすべり台で遊びました。2階の「きっずたうん」には9000点のおもちゃがあり、気に入ったおもちゃで楽しく遊んでいました。